

令和2年度

名寄市公営企業会計
決算審査意見書

名寄市病院事業会計
名寄市水道事業会計
名寄市下水道事業会計

名寄市監査委員

名 監 査 第 14 号

令和3年8月25日

名寄市長 加 藤 剛 士 様

名寄市監査委員 鹿 野 裕 二

名寄市監査委員 黒 井 徹

令和2年度名寄市公営企業会計決算審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により審査に付された、令和2年度名寄市公営企業会計決算について審査した結果、次のとおり意見を提出します。

目 次

第1	審査の対象	1
第2	審査の期間	1
第3	審査の方法及び範囲	1
第4	審査の結果	1

名寄市病院事業会計

1	事業概況	2
2	予算の執行状況	2
3	経営状況	4
4	むすび	10
5	資料	
	別表(1) 業務実績表	11
	別表(2) 比較損益計算書	13
	別表(3) 比較貸借対照表	15
	別表(4) キャッシュ・フロー計算書内訳	18
	別表(5) 経営・財務分析表	19

名寄市水道事業会計

1	事業概況	23
2	予算の執行状況	23
3	経営状況	24
4	むすび	28
5	資料	
	別表(1) 業務の概要	29
	別表(2) 比較損益計算書	30
	別表(3) 比較貸借対照表	31
	別表(4) キャッシュ・フロー計算書内訳	33
	別表(5) 経営・財務分析表	34

名寄市下水道事業会計

1	事業概況	38
2	予算の執行状況	38
3	経営状況	40
4	むすび	43
5	資料	
	別表(1) 損益計算書	44
	別表(2) 貸借対照表	45
	別表(3) キャッシュ・フロー計算書内訳	47

(注) 文中及び各表中の比率等の用法は、次のとおりである。

- (1) 「△」：負の値を示し、増減では減を表している。
- (2) 比率(%)：原則として、小数点以下第2位を四捨五入している。
- (3) 「0.0」：「該当数値はあるが、0.05未満のもの」を表している。
- (4) 「－」：「該当数値なし」及び「算出不能または無意味なもの」を表している。
- (5) 上記のように処理した結果、文中及び各表中の数値とその内容の累計値とは一致しない場合がある。
- (6) 執行率：予算現額に対する決算額の割合（予算現額を決算額で除した百分率）
- (7) 対前年度増減：令和2年度数値から令和元年度数値を差し引いた値。
- (8) 増減率：上記(7)の値を令和元年度数値で除した百分率。
- (9) 文中の「ポイント」とは、百分率(%)間で差し引きした値。

第1 審査の対象

令和2年度 名寄市病院事業会計決算

令和2年度 名寄市水道事業会計決算

令和2年度 名寄市下水道事業会計決算

第2 審査の期間

令和3年7月5日から同年8月19日まで

第3 審査の方法及び範囲

決算審査に当たっては、審査に付された決算報告書及び財務諸表並びに決算付属書類が、地方公営企業法その他関係法令に準拠して作成されているか、これらの決算諸表が各事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているか確かめるとともに、会計帳簿、証拠書類及びその他関係書類を照合し、計数の審査を行い、併せて事業の経営成績及び財政状態を分析し、さらには予算の執行状況と事務処理の適否等について審査した。

なお、現金預金及び関連する証書類については、地方自治法第235条の2の規定に基づき、別に例月出納検査時において実施したので本審査の対象外とした。

第4 審査の結果

審査に付された各事業会計の決算報告書及び財務諸表並びに決算付属書類は、地方公営企業法その他関係法令に準拠して作成されており、当年度の経営成績及び当年度末現在の財政状態を適正に表示しているものと認めた。また、諸計数は正確であり、予算の執行状況も適切であると認めた。

令和2年度名寄市病院事業会計

1 事業概況 (税抜)

令和2年度の名寄市病院事業会計決算書において、名寄市立総合病院においては、年間患者数が、入院 88,496 人、外来 209,388 人となり前年度比で、入院 9,687 人、外来 17,319 人の減少となった。病院事業収支の状況は、収益が 103 億 2,823 万 7,927 円、費用が 103 億 3,127 万 321 円となり 303 万 2,394 円の純損失を計上した。

名寄東病院においては、年間患者数が、入院 33,013 人、外来 5,900 人となり前年度比で、入院 6,073 人、外来 202 人の増加となった。病院事業収支の状況は収益が 7 億 455 万 6,758 円、費用が 7 億 439 万 820 円となり、16 万 5,938 円の純利益を計上した。

2 予算の執行状況

(1) 市立総合病院

ア 収益的収支の状況 (税込)

収益的収入の決算額は 103 億 4,807 万 5,286 円となり、予算に対する執行率は、99.3% である。収益的支出の決算額は 103 億 4,777 万 7,862 円となり、予算に対する執行率は、99.1% である。

収益的収支の差引額は 29 万 7,424 円となり、前年度の△2,087 万 6,116 円に比べ、2,117 万 3,540 円増加した。

【収益的収入】

(単位：円・%)

区 分	予算現額 A	決 算 額 B	対予算増減額 B-A	執行率	元年度決算額
医 業 収 益	8,613,484,000	8,504,244,422	△109,239,578	98.7	9,023,597,121
医 業 外 収 益	1,535,132,000	1,613,635,783	78,503,783	105.1	761,618,812
特 別 利 益	270,819,000	230,195,081	△40,623,919	85.0	73,334,419
合 計	10,419,435,000	10,348,075,286	△71,359,714	99.3	9,858,550,352

【収益的支出】

(単位：円・%)

区 分	予算現額 A	決 算 額 B	不 用 額 A-B	執行率	元年度決算額
医 業 費 用	9,940,573,000	9,862,205,875	78,367,125	99.2	9,639,182,863
医 業 外 費 用	277,801,000	264,795,851	13,005,149	95.3	221,618,220
特 別 損 失	221,774,000	220,776,136	997,864	99.6	18,625,385
合 計	10,440,148,000	10,347,777,862	92,370,138	99.1	9,879,426,468

イ 資本的収支の状況 (税込)

資本的収入の決算額は 9 億 8,669 万 9,029 円となり、予算に対する執行率は 92.1% である。資本的支出の決算額は 14 億 8,982 万 7,754 円となり、予算に対する執行率は 98.0% であり、資本的収支は支出が収入を 5 億 312 万 8,725 円上回っている。

【資本的収入】

(単位：円・%)

区 分	予算現額 A	決 算 額 B	対予算増減額 B-A	執行率	元年度決算額
企 業 債	254,100,000	227,400,000	△26,700,000	89.5	227,900,000
寄 附 金	1,100,000	1,100,000	0	100.0	327,390
償 還 金	9,700,000	9,210,000	△490,000	95.0	10,895,000

出 資 金	442,498,000	404,671,000	△37,827,000	91.5	400,236,000
負 担 金	45,000,000	45,000,000	0	100.0	20,000,000
道 補 助 金	279,080,000	260,004,030	△19,075,970	93.2	0
国 庫 補 助 金	39,313,000	39,313,999	999	100.0	0
合 計	1,070,791,000	986,699,029	△84,091,971	92.1	659,358,390

【資本的支出】

(単位：円・%)

区 分	予算現額 A	決 算 額 B	不 用 額 A-B	執行率	元年度決算額
建設改良費	595,259,000	565,678,422	29,580,578	95.0	237,349,139
償 還 金	883,260,000	883,259,332	668	100.0	855,523,977
投 資	41,640,000	40,890,000	750,000	98.2	45,450,000
合 計	1,520,159,000	1,489,827,754	30,331,246	98.0	1,138,323,116

(2) 東 病 院

ア 収益的収支の状況 (税込)

収益的収入の決算額は7億590万4,287円となり、予算に対する執行率は99.8%である。収益的支出の決算額は7億570万835円となり、予算に対する執行率は99.8%である。収益的収支の差引額は20万3,452円となり、前年度の746万4,127円に比べ726万675円減少した。

【収益的収入】

(単位：円・%)

区 分	予算現額 A	決 算 額 B	対予算増減額 B-A	執行率	元年度決算額
医 業 収 益	521,796,000	520,505,888	△1,290,112	99.8	433,542,830
医 業 外 収 益	185,219,000	185,383,659	164,659	100.1	204,097,131
特 別 利 益	0	14,740	14,740	-	0
合 計	707,015,000	705,904,287	△1,110,713	99.8	637,639,961

【収益的支出】

(単位：円・%)

区 分	予算現額 A	決 算 額 B	不 用 額 A-B	執行率	元年度決算額
医 業 費 用	704,625,000	703,488,558	1,136,442	99.8	628,781,140
医 業 外 費 用	2,390,000	2,212,277	177,723	92.6	1,394,694
特 別 損 失	0	0	0	-	0
合 計	707,015,000	705,700,835	1,314,165	99.8	630,175,834

イ 資本的収支の状況 (税込)

資本的収入の決算額は1,542万円となり、予算に対する執行率は100.1%である。資本的支出の決算額は3,532万9,491円となっており、予算に対する執行率は100.0%であり、資本的収支は、支出が収入を1,990万9,491円上回った。

【資本的収入】

(単位：円・%)

区 分	予算現額 A	決 算 額 B	対予算増減額 B-A	執行率	元年度決算額
企 業 債	15,400,000	15,400,000	0	100.0	9,700,000
寄 附 金	0	20,000	20,000	-	0
合 計	15,400,000	15,420,000	20,000	100.1	9,700,000

【資本的支出】

(単位：円・%)

区 分	予算現額 A	決算額 B	不用額 A-B	執行率	元年度決算額
建設改良費	15,440,000	15,439,600	400	100.0	9,720,000
償 還 金	19,890,000	19,889,891	109	100.0	24,985,336
投 資	0	0	0	-	0
合 計	35,330,000	35,329,491	509	100.0	34,705,336

3 経営状況

別表(2)(3)(4)参照

(1) 市立総合病院

ア 収益 (税抜)

令和2年度の病院事業収益は、医業収益では前年度比5.7%減の84億9,855万6,195円、医業外収益では前年度比113.8%増の15億9,972万8,827円、特別利益では前年度比213.6%増の2億2,995万2,905円、収益は前年比5.0%増の103億2,823万7,927円であった。

医業収益は、入院収益が前年度比8.9%減の54億1,851万7,406円、外来収益が前年度比1.5%減の25億2,499万2,716円、他会計負担金4億933万5千円、その他医業収益1億4,571万1,073円となった。

医業外収益は、補助金8億584万792円、他会計負担金3億3,344万7千円、他会計補助金1億5,877万1千円が主なものである。

【収益内訳比較表】

(単位：円・%)

区 分	2年度	元年度	対前年度増減	増減率
医業収益	8,498,556,195	9,012,631,977	△514,075,782	△5.7
入院収益	5,418,517,406	5,950,038,232	△531,520,826	△8.9
外来収益	2,524,992,716	2,563,438,644	△38,445,928	△1.5
他会計負担金	409,335,000	348,650,000	60,685,000	17.4
その他医業収益	145,711,073	150,505,101	△4,794,028	△3.2
医業外収益	1,599,728,827	748,232,417	851,496,410	113.8
受取利息配当金	54	52	2	3.8
他会計補助金	158,771,000	156,855,000	1,916,000	1.2
他会計負担金	333,447,000	283,266,000	50,181,000	17.7
その他医業外収益	127,379,183	45,707,800	81,671,383	178.7
補助金	805,840,792	89,511,529	716,329,263	800.3
受託料	9,999,474	9,146,571	852,903	9.3
負担金交付金	94,103,312	99,454,814	△5,351,502	△5.4
保育施設収益	13,222,530	16,010,377	△2,787,847	△17.4
長期前受金戻入	56,965,482	48,280,274	8,685,208	18.0
特別利益	229,952,905	73,334,419	156,618,486	213.6
病院事業収益	10,328,237,927	9,834,198,813	494,039,114	5.0

イ 費用 (税抜)

令和2年度の病院事業費用は、医業費用では前年度比2.3%増の96億4,457万8,254円、医業外費用では前年度比14.0%増の4億6,599万9,009円、特別損失では2億2,069万3,058円、合計103億3,127万321円となり、前年度比4.8%増となった。

医業費用は、給与費55億6,338万2,368円、材料費24億1,255万3,165円、経費9億6,204万4,242円、減価償却費5億8,422万1,970円が主なものである。医業外費用は、雑支出3億7,179万7,569円が主なものである。

【費用内訳比較表】

(単位：円・%)

区 分	2年度	元年度	対前年度増減	増減率
医業費用	9,644,578,254	9,431,085,696	213,492,558	2.3
給与費	5,563,382,368	5,376,673,291	186,709,077	3.5
材料費	2,412,553,165	2,507,928,292	△95,375,127	△3.8
経費	962,044,242	934,733,046	27,311,196	2.9
減価償却費	584,221,970	563,613,755	20,608,215	3.7
資産減耗費	91,374,111	5,271,137	86,102,974	1,633.5
交際費	351,634	1,492,102	△1,140,468	△76.4
研究研修費	30,650,764	41,374,073	△10,723,309	△25.9
医業外費用	465,999,009	408,947,135	57,051,874	14.0
支払利息及び企業債取扱諸費	44,538,435	50,391,388	△5,852,953	△11.6
保育施設費	49,663,005	44,726,673	4,936,332	11.0
雑支出	371,797,569	313,829,074	57,968,495	18.5
特別損失	220,693,058	18,542,481	202,150,577	1,090.2
病院事業費用	10,331,270,321	9,858,575,312	472,695,009	4.8

ウ 収 支 (税抜)

(単位：円)

	2年度	元年度	増減
当年度純利益	△3,032,394	△24,376,499	21,344,105

エ 財務状況 (税抜)

【資産、負債・資本比較表】

(単位：円・%)

区 分	2年度	元年度	対前年度増減	増減率
資 産	10,972,649,156	10,449,736,415	522,912,741	5.0
固定資産	8,567,983,368	8,729,651,397	△161,668,029	△1.9
流動資産	2,404,665,788	1,720,085,018	684,580,770	39.8
負債・資本	10,972,649,156	10,449,736,415	522,912,741	5.0
固定負債	5,063,904,932	5,670,192,044	△606,287,112	△10.7
流動負債	2,444,785,487	1,976,093,330	468,692,157	23.7
繰延収益	1,246,372,109	1,007,503,019	238,869,090	23.7
資本金	7,518,785,362	7,114,114,362	404,671,000	5.7
剰余金	△5,301,198,734	△5,318,166,340	16,967,606	△0.3

資産では、流動資産が前年度比 39.8%増であり、負債では、固定負債が前年度比 10.7%減となり、流動負債は 23.7%増となった。

【企業債】

(単位：円)

元年度			2年度		
借入高	償還高	年度末残高	借入高	償還高	年度末残高
227,900,000	855,523,977	5,268,753,725	227,400,000	883,259,332	4,612,894,393

企業債は借入高 2億 2,740 万円に対し、償還高 8億 8,325 万 9,332 円であり、年度末残高は 46億 1,289 万 4,393 円となり、前年度比で 6億 5,585 万 9,332 円減少した。

【医療費未収金（入院・外来 患者負担分）】

(単位：円・%)

年度 区分	2年度			元年度		
	現年度	過年度	合計	現年度	過年度	合計
調定額	791,530,873	77,875,046	869,405,919	876,245,933	78,123,180	954,369,113
収入済額	726,475,811	58,004,408	784,480,219	811,691,013	56,074,128	867,765,141
収入率	91.78	74.48	90.23	92.63	71.78	90.93
不納欠損額	262,930	3,009,030	3,271,960	0	2,080,836	2,080,836
収入未済額	64,792,132	16,861,608	81,653,740	64,554,920	19,968,216	84,523,136

不納欠損後の収入未済額は、前年度比で286万9,396円減少した。

【資金の状況】(キャッシュ・フロー計算書)

(単位：円)

区分	2年度 A	元年度 B	差引 A-B	30年度
業務活動によるキャッシュ・フロー	289,212,011	335,929,950	△46,717,939	572,288,244
投資活動によるキャッシュ・フロー	△67,423,084	△713,468,966	646,045,882	△94,211,903
財務活動によるキャッシュ・フロー	△151,188,332	72,612,023	△223,800,355	△92,277,444
資金増減額	70,600,595	△304,926,993	375,527,588	385,798,897
資金期首残高	208,945,684	513,872,677	△304,926,993	128,073,780
資金期末残高	279,546,279	208,945,684	70,600,595	513,872,677

【経営比率】

項目	算式	2	元	30	29	28
経営資本医業利益率 (%)※1	$\frac{\text{医業利益 } \Delta 1,146,022,059 \text{ 円}}{\text{経営資本 } 10,838,621,156 \text{ 円}} \times 100$	△10.57	△4.06	△3.24	△4.16	△5.03
経営資本回転率 (回)※2	$\frac{\text{医業収益 } 8,498,556,195 \text{ 円}}{\text{経営資本 } 10,838,621,156 \text{ 円}}$	0.78	0.87	0.82	0.83	0.79
医業収益医業利益率 (%)※3	$\frac{\text{医業利益 } \Delta 1,146,022,059 \text{ 円}}{\text{医業収益 } 8,498,556,195 \text{ 円}} \times 100$	△13.48	△4.64	△3.93	△5.04	△6.38

・医業利益＝医業収益－医業費用

・経営資本＝総資本－(建設仮勘定＋投資＋繰延資産)

※1 投下された経営資本ともたらされた利益との比較。

※2 経営活動に使用している経営資本が効率良く収益を上げているかをみる指標。病院事業では1.0回転が平均となっている。

※3 本業における利益水準の指標。

【医業利益の推移】

(単位：円)

区分	2	元	30	29	28
医業収益 A	8,498,556,195	9,012,631,977	8,948,714,943	8,673,534,098	8,417,192,245
医業費用 B	9,644,578,254	9,431,085,696	9,300,558,147	9,110,689,240	8,954,249,767
医業利益 A-B	△1,146,022,059	△418,453,719	△351,843,204	△437,155,142	△537,057,522

(2) 東 病 院

ア 収 益 (税抜)

令和2年度の病院事業収益は、医業収益では前年度比20.0%増の5億1,931万7,305円となり、医業外収益では前年度比9.2%減の1億8,522万4,713円となり、収益は、前年度比10.7%増の7億455万6,758円となった。

医業収益では入院収益が前年度比21.3%増の4億8,590万6,314円、外来収益が前年度比8.4%減の2,150万5,400円、その他医業収益1,190万5,591円であった。

医業外収益では、他会計補助金1億6,769万2千円、長期前受金戻入848万3,351円が主なものである。

【収益内訳比較表】

(単位：円・%)

区 分	2年度	元年度	対前年度増減	増減率
医 業 収 益	519,317,305	432,729,651	86,587,654	20.0
入 院 収 益	485,906,314	400,601,300	85,305,014	21.3
外 来 収 益	21,505,400	23,469,488	△1,964,088	△8.4
他 会 計 負 担 金	0	0	0	-
そ の 他 医 業 収 益	11,905,591	8,658,863	3,246,728	37.5
医 業 外 収 益	185,224,713	203,983,106	△18,758,393	△9.2
受 取 利 息 配 当 金	0	0	0	-
他 会 計 補 助 金	167,692,000	193,661,000	△25,969,000	△13.4
他 会 計 負 担 金	0	0	0	-
そ の 他 医 業 外 収 益	1,591,762	1,253,285	338,477	27.0
補 助 金	7,457,600	180,000	7,277,600	4,043.1
受 託 料	0	0	0	-
負 担 金 交 付 金	0	0	0	-
保 育 施 設 収 益	0	0	0	-
長 期 前 受 金 戻 入	8,483,351	8,888,821	△405,470	△4.6
特 別 利 益	14,740	0	14,740	-
病 院 事 業 収 益	704,556,758	636,712,757	67,844,001	10.7

イ 費 用 (税抜)

令和2年度の病院事業費用は、医業費用では前年度比11.0%増の6億8,239万1,801円、医業外費用では前年度比50.7%増の2,199万9,019円、特別損失は0円で、合計7億439万820円となり、前年度比11.9%増となった。医業費用は、経費が前年度比12.7%増の6億5,316万9,430円となり、減価償却費が前年度比16.7%減の2,922万2,371円となった。医業外費用は雑支出が主なものである。

【費用内訳比較表】

(単位：円・%)

区 分	2年度	元年度	対前年度増減	増減率
医 業 費 用	682,391,801	614,664,993	67,726,808	11.0
給 与 費	0	0	0	-
材 料 費	0	0	0	-
経 費	653,169,430	579,570,752	73,598,678	12.7
減 価 償 却 費	29,222,371	35,094,241	△5,871,870	△16.7
資 産 減 耗 費	0	0	0	-
交 際 費	0	0	0	-
研 究 研 修 費	0	0	0	-

医業外費用	21,999,019	14,600,115	7,398,904	50.7
支払利息及び企業債取扱諸費	79,492	95,608	△16,116	△16.9
保育施設費	0	0	0	-
雑支出	21,919,527	14,504,507	7,415,020	51.1
特別損失	0	0	0	-
病院事業費用	704,390,820	629,265,108	75,125,712	11.9

ウ 収支（税抜）

（単位：円）

	2年度	元年度	増減
当年度純利益	165,938	7,447,649	△7,281,711

エ 財務状況（税抜）

【資産、負債・資本比較表】

（単位：円・％）

区 分	2年度	元年度	対前年度増減	増減率
資 産	712,489,405	724,617,348	△12,127,943	△1.7
固 定 資 産	428,639,840	443,826,211	△15,186,371	△3.4
流 動 資 産	283,849,565	280,791,137	3,058,428	1.1
負 債 ・ 資 本	712,489,405	724,617,348	△12,127,943	△1.7
固 定 負 債	93,505,483	102,516,105	△9,010,622	△8.8
流 動 負 債	25,667,365	20,485,455	5,181,910	25.3
繰 延 収 益	218,487,987	226,953,156	△8,465,169	△3.7
資 本 金	36,503,250	36,503,250	0	-
剰 余 金	338,325,320	338,159,382	165,938	0.0

資産では、固定資産が前年度比で3.4%減少しており、負債では流動負債が前年度比で25.3%増加した。

【企業債】

（単位：円）

元年度			2年度		
借入高	償還高	年度末残高	借入高	償還高	年度末残高
9,700,000	24,985,336	122,405,996	15,400,000	19,889,891	117,916,105

企業債は借入高 1,540 万円に対し、償還高が 1,988 万 9,891 円であり、年度末残高は 1 億 1,791 万 6,105 円となり、前年度比で 448 万 9,891 円減少した。

【医療費未収金（入院・外来 患者負担分）】

（単位：円・％）

区分	2年度			元年度		
	現年度	過年度	合計	現年度	過年度	合計
調 定 額	63,970,923	5,731,432	69,702,355	49,794,391	4,234,562	54,028,953
収 入 済 額	58,823,833	4,863,710	63,687,543	45,049,371	3,248,150	48,297,521
収 入 率	91.95	84.86	91.37	90.47	76.71	89.39
不納欠損額	0	0	0	0	0	0
収入未済額	5,147,090	867,722	6,014,812	4,745,020	986,412	5,731,432

不納欠損後の収入未済額は、前年度比で 283,380 円増加した。

【資金の状況】（キャッシュフロー計算書）

（単位：円）

区分	2年度 A	元年度 B	差引 A-B	30年度
業務活動によるキャッシュ・フロー	23,221,837	93,584,636	△70,362,799	△19,043,386
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,526,000	△17,100,000	3,574,000	△32,875,018
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,489,891	△15,285,336	10,795,445	7,151,499
資金増減額	5,205,946	61,199,300	△55,993,354	△44,766,905
資金期首残高	194,506,656	133,307,356	61,199,300	178,074,261
資金期末残高	199,712,602	194,506,656	5,205,946	133,307,356

【経営比率】

項目	算式	2	元	30	29	28
経営資本医業利益率 (%)※1	$\frac{\text{医業利益}}{\text{経営資本}} \times 100$ $\frac{\triangle 163,074,496 \text{ 円}}{712,489,405 \text{ 円}} \times 100$	△22.89	△25.11	△25.59	△18.15	△13.28
経営資本回転率 (回)※2	$\frac{\text{医業収益}}{\text{経営資本}}$ $\frac{519,317,305 \text{ 円}}{712,489,405 \text{ 円}}$	0.73	0.60	0.58	0.67	0.81
医業収益医業利益率 (%)※3	$\frac{\text{医業利益}}{\text{医業収益}} \times 100$ $\frac{\triangle 163,074,496 \text{ 円}}{519,317,305 \text{ 円}} \times 100$	△31.40	△42.04	△43.89	△26.99	△16.41

・ 医業利益＝医業収益－医業費用

・ 経営資本＝総資本－（建設仮勘定＋投資＋繰延資産）

※1 投下された経営資本ともたらされた利益との比較。

※2 経営活動に使用している経営資本が効率良く収益を上げているかをみる指標。病院事業では1.0回転が平均となっている。

※3 本業における利益水準の指標。

【医業利益の推移】

（単位：円）

区分	2	元	30	29	28
医業収益 A	519,317,305	432,729,651	436,966,620	484,736,012	541,153,383
医業費用 B	682,391,801	614,664,993	628,766,606	615,571,833	629,970,652
医業利益 A-B	△163,074,496	△181,935,342	△191,799,986	△130,835,821	△88,817,269

4 むすび (税抜)

令和2年度の決算において、名寄市立総合病院では、医業収益で前年度比5.7%（5億1,407万5,782円）減の84億9,855万6,195円となり、医業費用では、前年度比2.3%（2億1,349万2,558円）増の96億4,457万8,254円となった。病院事業収支では303万2,394円の当年度純損失を計上した。令和2年2月以降、病院事業では新型コロナウイルス感染症による影響を大きく受け、患者数の減少による収益の減少に対して、国や道からの支援による設備の増強や感染症患者の受け入れに伴う減収補填がなされたものの、厳しい経営状況となった。

名寄東病院では、医業収益で前年度比20.0%（8,658万7,654円）増の5億1,931万7,305円となり、医業費用では、前年度比11%（6,772万6,808円）増の6億8,239万1,801円となった。病院事業収支では16万5,938円の当年度純利益を計上した。

引き続き地域の慢性期医療を担う病院として、地域の医療機関や介護・福祉関係団体等と連携し、医療提供体制の充実と確保に努めていただきたい。

令和2年度は「新名寄市病院事業改革プラン（平成28年度から令和2年度）」に取り組んだ最終年度となった。計画終了に関する評価と新たな事業計画に期待したい。

新型コロナウイルス感染症については、終息を見とおすことの困難性があるものの地域医療の確保に全力で取り組んでいただきたい。

別表(1)

業 務 実 績 表

市立総合病院 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

1 患者数

ア 年間患者数

(単位：人・%)

区 分	2年度 A	元年度 B	増 減 A-B	前年度比 A/B	30年度	29年度
入 院	88,496	98,183	△9,687	90.1	98,652	102,218
一 般 科	70,824	80,214	△9,390	88.3	81,733	83,769
精 神 科	17,669	17,965	△296	98.4	16,919	18,449
感 染 症	3	4	△1	75.0	0	0
外 来	209,388	226,707	△17,319	92.4	228,989	222,948
一 般 科	175,578	192,805	△17,227	91.1	195,289	191,870
精 神 科	33,810	33,902	△92	99.7	33,700	31,078

イ 1日当たり平均患者数 (年間患者数 アを診療日数で除した値)

(単位：人・%)

区 分	2年度 A	元年度 B	増 減 A-B	前年度比 A/B	30年度	29年度
入 院	242.5	268.3	△25.8	90.4	270.3	280.0
一 般 科	194.0	219.2	△25.2	88.5	223.9	229.5
精 神 科	48.4	49.1	△0.7	98.6	46.4	50.5
感 染 症	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
外 来	861.6	940.7	△79.1	91.6	942.4	917.5
一 般 科	722.5	800.0	△77.5	90.3	803.7	789.6
精 神 科	139.1	140.7	△1.6	98.9	138.7	127.9

2 患者1人1日当たり医業収益額

(単位：円・%)

区 分	2年度 A	元年度 B	増 減 A-B	前年度比 A/B	30年度	29年度
入 院 ※1	61,229	60,602	627	101.0	60,791	57,762
外 来 ※2	12,059	11,307	752	106.7	10,687	10,174

※1 入院収益÷年間入院患者数、※2 外来収益÷年間外来患者数

3 病床利用率 (1日当たり平均患者数 イを病床数で除した値)

(単位：%)

区 分	2年度 A	元年度 B	対前年度比 A-B	30年度	29年度
入 院	67.5	74.7	△7.2	75.3	78.0
一 般 科 (300床)	64.7	73.1	△8.4	74.6	76.5
精 神 科 (55床)	88.0	89.2	△1.2	84.3	91.9
感 染 症 (4床)	0.2	0.3	△0.1	0.0	0.0

※()内は許可病床数

東 病 院

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

1 患者数

ア 年間患者数

(単位：人・%)

区 分	2年度 A	元年度 B	増 減 A-B	対前年度比 A/B	30年度	29年度
入 院	33,013	26,940	6,073	122.5	27,018	31,850
医療療養病床	33,013	26,940	6,073	122.5	27,018	31,850
外 来	5,900	5,698	202	103.5	5,457	5,179
内 科	5,631	5,436	195	103.6	5,324	5,090
脳神経外科	—	3	—	—	8	0
消化器内科	0	—	—	—	—	—
リハビリ科	269	259	10	103.9	125	89

イ 1日当たり平均患者数 (年間患者数 アを診療日数で除した値)

(単位：人・%)

区 分	2年度 A	元年度 B	増 減 A-B	対前年度比 A/B	30年度	29年度
入 院	90.4	73.6	16.8	122.8	74.0	87.3
医療療養病床	90.4	73.6	16.8	122.8	74.0	87.3
外 来	24.3	23.7	0.6	102.5	22.4	21.3
内 科	23.2	22.6	0.6	102.7	21.9	20.9
脳神経外科	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
消化器内科	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
リハビリ科	1.1	1.1	0.0	100.0	0.5	0.4

2 患者1人1日当たり医業収益額

(単位：円・%)

区 分	2年度 A	元年度 B	増 減 A-B	対前年度比 A/B	30年度	29年度
入 院 ※1	14,719	14,870	△151	99.0	14,992	14,302
外 来 ※2	3,645	4,119	△474	88.5	4,307	4,355

※1 入院収益÷年間入院患者数、※2 外来収益÷年間外来患者数

3 病床利用率 (1日当たり平均患者数 イを病床数で除した値)

(単位：%)

区 分	2年度 A	元年度 B	対前年度比 A-B	30年度	29年度
医療療養病床 (105床)	86.1	70.1	16.0	70.5	83.1

※()内は許可病床数

別表(2)

比較損益計算書

(税抜) (単位: 円・%)

科 目	令 和 2 年 度						令 和 元 年 度						対前年度増減額	
	市立総合病院		東病院		合 計		市立総合病院		東病院		合 計		市立総合病院	東病院
	金 額	対医業 収益比	金 額	対医業 収益比	金 額	対医業 収益比	金 額	対医業 収益比	金 額	対医業 収益比	金 額	対医業 収益比	金 額	金 額
医 業 収 益	8,498,556,195	100.0	519,317,305	100.0	9,017,873,500	100.0	9,012,631,977	100.0	432,729,651	100.0	9,445,361,628	100.0	△ 514,075,782	86,587,654
入 院 収 益	5,418,517,406	63.8	485,906,314	93.6	5,904,423,720	65.5	5,950,038,232	66.0	400,601,300	92.6	6,350,639,532	67.2	△ 531,520,826	85,305,014
外 来 収 益	2,524,992,716	29.7	21,505,400	4.1	2,546,498,116	28.2	2,563,438,644	28.4	23,469,488	5.4	2,586,908,132	27.4	△ 38,445,928	△ 1,964,088
他 会 計 負 担 金	409,335,000	4.8	0	—	409,335,000	4.5	348,650,000	3.9	0	—	348,650,000	3.7	60,685,000	0
そ の 他 医 業 収 益	145,711,073	1.7	11,905,591	2.3	157,616,664	1.7	150,505,101	1.7	8,658,863	2.0	159,163,964	1.7	△ 4,794,028	3,246,728
医 業 費 用	9,644,578,254	113.5	682,391,801	131.4	10,326,970,055	114.5	9,431,085,696	104.6	614,664,993	142.0	10,045,750,689	106.4	213,492,558	67,726,808
給 与 費	5,563,382,368	65.5	0	—	5,563,382,368	61.7	5,376,673,291	59.7	0	—	5,376,673,291	56.9	186,709,077	0
材 料 費	2,412,553,165	28.4	0	—	2,412,553,165	26.8	2,507,928,292	27.8	0	—	2,507,928,292	26.6	△ 95,375,127	0
経 費	962,044,242	11.3	653,169,430	125.8	1,615,213,672	17.9	934,733,046	10.4	579,570,752	133.9	1,514,303,798	16.0	27,311,196	73,598,678
減 価 償 却 費	584,221,970	6.9	29,222,371	5.6	613,444,341	6.8	563,613,755	6.3	35,094,241	8.1	598,707,996	6.3	20,608,215	△ 5,871,870
資 産 減 耗 費	91,374,111	1.1	0	—	91,374,111	1.0	5,271,137	0.1	0	—	5,271,137	0.1	86,102,974	0
交 際 費	351,634	0.0	0	—	351,634	0.0	1,492,102	0.0	0	—	1,492,102	0.0	△ 1,140,468	0
研 究 研 修 費	30,650,764	0.4	0	—	30,650,764	0.3	41,374,073	0.5	0	—	41,374,073	0.4	△ 10,723,309	0
医 業 損 失	1,146,022,059		163,074,496		1,309,096,555		418,453,719		181,935,342		600,389,061		727,568,340	△ 18,860,846
医 業 外 収 益	1,599,728,827	18.8	185,224,713	35.7	1,784,953,540	19.8	748,232,417	8.3	203,983,106	47.1	952,215,523	10.1	851,496,410	△ 18,758,393
受 取 利 息 配 当 金	54	0.0	0	—	54	0.0	52	0.0	0	—	52	0.0	2	0
他 会 計 補 助 金	158,771,000	1.9	167,692,000	32.3	326,463,000	3.6	156,855,000	1.7	193,661,000	44.8	350,516,000	3.7	1,916,000	△ 25,969,000
他 会 計 負 担 金	333,447,000	3.9	0	—	333,447,000	3.7	283,266,000	3.1	0	—	283,266,000	3.0	50,181,000	0
そ の 他 医 業 外 収 益	127,379,183	1.5	1,591,762	0.3	128,970,945	1.4	45,707,800	0.5	1,253,285	0.3	46,961,085	0.5	81,671,383	338,477
補 助 金	805,840,792	9.5	7,457,600	1.4	813,298,392	9.0	89,511,529	1.0	180,000	0.0	89,691,529	0.9	716,329,263	7,277,600
受 託 料	9,999,474	0.1	0	—	9,999,474	0.1	9,146,571	0.1	0	—	9,146,571	0.1	852,903	0
負 担 金 交 付 金	94,103,312	1.1	0	—	94,103,312	1.0	99,454,814	1.1	0	—	99,454,814	1.1	△ 5,351,502	0
保 育 施 設 収 益	13,222,530	0.2	0	—	13,222,530	0.1	16,010,377	0.2	0	—	16,010,377	0.2	△ 2,787,847	0
長 期 前 受 金 戻 入	56,965,482	0.7	8,483,351	1.6	65,448,833	0.7	48,280,274	0.5	8,888,821	2.1	57,169,095	0.6	8,685,208	△ 405,470

医 業 外 費 用	465,999,009	5.5	21,999,019	4.2	487,998,028	5.4	408,947,135	4.5	14,600,115	3.4	423,547,250	4.5	57,051,874	7,398,904
支払利息及び企業債取扱諸費	44,538,435	0.5	79,492	0.0	44,617,927	0.5	50,391,388	0.6	95,608	0.0	50,486,996	0.5	△ 5,852,953	△ 16,116
保 育 施 設 費	49,663,005	0.6	0	—	49,663,005	0.6	44,726,673	0.5	0	—	44,726,673	0.5	4,936,332	0
雑 支 出	371,797,569	4.4	21,919,527	4.2	393,717,096	4.4	313,829,074	3.5	14,504,507	3.4	328,333,581	3.5	57,968,495	7,415,020
経 常 損 失	12,292,241		△ 151,198		12,141,043		79,168,437		△ 7,447,649		71,720,788		△ 66,876,196	7,296,451
特 別 利 益	229,952,905	2.7	14,740	0.0	229,967,645	2.6	73,334,419	0.8	0	—	73,334,419	0.8	156,618,486	14,740
過年度損益修正益	45,996,595	0.5	14,740	0.0	46,011,335	0.5	67,922,509	0.8	0	—	67,922,509	0.7	△ 21,925,914	14,740
その他特別利益	183,956,310	2.2	0	—	183,956,310	2.0	5,411,910	0.1	0	—	5,411,910	0.1	178,544,400	0
特 別 損 失	220,693,058	2.6	0	—	220,693,058	2.4	18,542,481	0.2	0	—	18,542,481	0.2	202,150,577	0
過年度損益修正損	45,893,058	0.5	0	—	45,893,058	0.5	18,542,481	0.2	0	—	18,542,481	0.2	27,350,577	0
その他特別損失	174,800,000	2.1	0	—	174,800,000	1.9	0	—	0	—	0	—	174,800,000	0
純 損 失	3,032,394		△ 165,938		2,866,456		24,376,499		△ 7,447,649		16,928,850		△ 21,344,105	7,281,711

借 方													
科 目		令和2年度					令和元年度					対前年度増減額	
		市立総合病院		東病院		合 計	市立総合病院		東病院		市立総合病院	東病院	
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	金 額	構成比	金 額			構成比
資 産 の 部	固 定 資 産	8,567,983,368	78.1	428,639,840	60.2	8,996,623,208	8,729,651,397	83.5	443,826,211	61.2	△ 161,668,029	△ 15,186,371	
	有 形 固 定 資 産	8,411,593,113	76.7	427,303,021	60.0	8,838,896,134	8,577,257,073	82.1	441,152,575	60.9	△ 165,663,960	△ 13,849,554	
	土 地	696,521,657	6.3	112,000,000	15.7	808,521,657	696,521,657	6.7	112,000,000	15.5	0	0	
	建 物	6,133,258,210	55.9	222,146,263	31.2	6,355,404,473	6,377,392,261	61.0	231,426,577	31.9	△ 244,134,051	△ 9,280,314	
	構 築 物	142,360,324	1.3	0	—	142,360,324	160,996,240	1.5	0	—	△ 18,635,916	0	
	機 器 備 品	1,428,913,452	13.0	93,143,879	13.1	1,522,057,331	1,334,817,161	12.8	97,713,119	13.5	94,096,291	△ 4,569,240	
	車 両	6,046,674	0.1	12,879	0.0	6,059,553	2,354,614	0.0	12,879	0.0	3,692,060	0	
	リ ー ス 資 産	4,492,796	0.0	0	—	4,492,796	5,175,140	0.0	0	—	△ 682,344	0	
	建 設 仮 勘 定	0	—	0	—	0	0	—	0	—	0	0	
	無 形 固 定 資 産	22,362,255	0.2	1,336,819	0.2	23,699,074	13,648,278	0.1	2,673,636	0.4	8,713,977	△ 1,336,817	
	ソ フ ト ウ ェ ア	22,362,255	0.2	1,336,819	0.2	23,699,074	13,648,278	0.1	2,673,636	0.4	8,713,977	△ 1,336,817	
	投 資	134,028,000	1.2	0	—	134,028,000	138,746,046	1.3	0	—	△ 4,718,046	0	
	長 期 貸 付 金	134,028,000	1.2	0	—	134,028,000	138,746,046	1.3	0	—	△ 4,718,046	0	
	流 動 資 産	2,404,665,788	21.9	283,849,565	39.8	2,688,515,353	1,720,085,018	16.5	280,791,137	38.8	684,580,770	3,058,428	
	現 金 及 び 預 金	279,546,279	2.5	199,712,602	28.0	479,258,881	208,945,684	2.0	194,506,656	26.8	70,600,595	5,205,946	
未 収 金	2,039,991,269	18.6	84,136,963	11.8	2,124,128,232	1,483,603,824	14.2	86,284,481	11.9	556,387,445	△ 2,147,518		
有 価 証 券	500,000	0.0	0	—	500,000	500,000	0.0	0	—	0	0		
貯 蔵 品	84,628,240	0.8	0	—	84,628,240	27,035,510	0.3	0	—	57,592,730	0		
資 産 合 計	10,972,649,156	100.0	712,489,405	100.0	11,685,138,561	10,449,736,415	100.0	724,617,348	100.0	522,912,741	△ 12,127,943		

(税抜) (単位: 円・%)

		貸 方											
科 目	令 和 2 年 度						令 和 元 年 度				対前年度増減額		
	市立総合病院		東 病 院		合 計	市立総合病院		東 病 院		市立総合病院	東 病 院		
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額			
負 債 の 部	固 定 負 債	5,063,904,932	46.2	93,505,483	13.1	5,157,410,415	5,670,192,044	54.3	102,516,105	14.1	△ 606,287,112	△ 9,010,622	
	企 業 債	3,789,186,996	34.5	93,505,483	13.1	3,882,692,479	4,385,494,393	42.0	102,516,105	14.1	△ 596,307,397	△ 9,010,622	
	建設改良の財源に充てるための企業債	3,716,145,380	33.9	93,505,483	13.1	3,809,650,863	4,297,509,454	41.1	102,516,105	14.1	△ 581,364,074	△ 9,010,622	
	その他の企業債	73,041,616	0.7	0	—	73,041,616	87,984,939	0.8	0	—	△ 14,943,323	0	
	リ ー ス 債 務	0	—	0	—	0	823,405	0.0	0	—	△ 823,405	0	
	引 当 金	1,274,717,936	11.6	0	—	1,274,717,936	1,283,874,246	12.3	0	—	△ 9,156,310	0	
	退職給付引当金	1,274,717,936	11.6	0	—	1,274,717,936	1,283,874,246	12.3	0	—	△ 9,156,310	0	
	流 動 負 債	2,444,785,487	22.3	25,667,365	3.6	2,470,452,852	1,976,093,330	18.9	20,485,455	2.8	468,692,157	5,181,910	
	一 時 借 入 金	400,000,000	3.6	0	—	400,000,000	300,000,000	2.9	0	—	100,000,000	0	
	企 業 債	823,707,397	7.5	24,410,622	3.4	848,118,019	883,259,332	8.5	19,889,891	2.7	△ 59,551,935	4,520,731	
	建設改良の財源に充てるための企業債	808,764,074	7.4	24,410,622	3.4	833,174,696	868,364,277	8.3	19,889,891	2.7	△ 59,600,203	4,520,731	
	その他の企業債	14,943,323	0.1	0	—	14,943,323	14,895,055	0.1	0	—	48,268	0	
	リ ー ス 債 務	823,405	0.0	0	—	823,405	789,425	0.0	0	—	33,980	0	
	未 払 金	822,596,822	7.5	1,256,743	0.2	823,853,565	470,867,320	4.5	595,564	0.1	351,729,502	661,179	
	引 当 金	357,204,696	3.3	0	—	357,204,696	281,795,553	2.7	0	—	75,409,143	0	
	賞 与 引 当 金	307,642,493	2.8	0	—	307,642,493	232,241,966	2.2	0	—	75,400,527	0	
	法定福利費引当金	49,562,203	0.5	0	—	49,562,203	49,553,587	0.5	0	—	8,616	0	
	預 り 金	40,453,167	0.4	0	—	40,453,167	39,381,700	0.4	0	—	1,071,467	0	
	繰 延 収 益	1,246,372,109	11.4	218,487,987	30.7	1,464,860,096	1,007,503,019	9.6	226,953,156	31.3	238,869,090	△ 8,465,169	
	長 期 前 受 金	1,246,372,109	11.4	218,487,987	30.7	1,464,860,096	1,007,503,019	9.6	226,953,156	31.3	238,869,090	△ 8,465,169	
受 贈 財 産 評 価 額	268,702	0.0	216,605,805	30.4	216,874,507	374,910	0.0	224,752,358	31.0	△ 106,208	△ 8,146,553		
寄 附 金	5,738,983	0.1	18,182	0.0	5,757,165	5,846,042	0.1	0	—	△ 107,059	18,182		
補 助 金	888,400,103	8.1	1,864,000	0.3	890,264,103	656,095,431	6.3	2,200,798	0.3	232,304,672	△ 336,798		
他 会 計 負 担 金	351,964,321	3.2	0	—	351,964,321	345,186,636	3.3	0	—	6,777,685	0		
負 債 合 計	8,755,062,528	79.8	337,660,835	47.4	9,092,723,363	8,653,788,393	82.8	349,954,716	48.3	101,274,135	△ 12,293,881		

資 本 の 部	資 本 金	7,518,785,362	68.5	36,503,250	5.1	7,555,288,612	7,114,114,362	68.1	36,503,250	5.0	404,671,000	0
	自 己 資 本 金	7,518,785,362	68.5	36,503,250	5.1	7,555,288,612	7,114,114,362	68.1	36,503,250	5.0	404,671,000	0
	固 有 資 本 金	16,135,320	0.1	0	—	16,135,320	16,135,320	0.2	0	—	0	0
	繰 入 資 本 金	7,316,598,000	66.7	36,503,250	5.1	7,353,101,250	6,911,927,000	66.1	36,503,250	5.0	404,671,000	0
	組 入 資 本 金	186,052,042	1.7	0	—	186,052,042	186,052,042	1.8	0	—	0	0
	剰 余 金	△ 5,301,198,734	△ 48.3	338,325,320	47.5	△ 4,962,873,414	△ 5,318,166,340	△ 50.9	338,159,382	46.7	16,967,606	165,938
	資 本 剰 余 金	489,132,934	4.5	112,200,000	15.7	601,332,934	469,132,934	4.5	112,200,000	15.5	20,000,000	0
	受 贈 財 産 評 価 額	48,102,593	0.4	112,000,000	15.7	160,102,593	48,102,593	0.5	112,000,000	15.5	0	0
	寄 附 金	19,243,533	0.2	200,000	0.0	19,443,533	19,243,533	0.2	200,000	0.0	0	0
	補 助 金	61,529,201	0.6	0	—	61,529,201	61,529,201	0.6	0	—	0	0
	他 会 計 負 担 金	360,257,607	3.3	0	—	360,257,607	340,257,607	3.3	0	—	20,000,000	0
	当 年 度 未 処 理 欠 損 金	5,790,331,668	52.8	△ 226,125,320	△ 31.7	5,564,206,348	5,787,299,274	55.4	△ 225,959,382	△ 31.2	3,032,394	△ 165,938
	前 年 度 繰 越 欠 損 金	5,787,299,274	52.7	△ 225,959,382	△ 31.7	5,561,339,892	5,762,922,775	55.1	△ 218,511,733	△ 30.2	24,376,499	△ 7,447,649
	当 年 度 純 利 益 (△ 当 年 度 純 損 失)	△ 3,032,394	△ 0.0	165,938	0.0	△ 2,866,456	△ 24,376,499	△ 0.2	7,447,649	1.0	21,344,105	△ 7,281,711
	資 本 合 計	2,217,586,628	20.2	374,828,570	52.6	2,592,415,198	1,795,948,022	17.2	374,662,632	51.7	421,638,606	165,938
負 債 ・ 資 本 合 計	10,972,649,156	100.0	712,489,405	100.0	11,685,138,561	10,449,736,415	100.0	724,617,348	100.0	522,912,741	△ 12,127,943	

別表(4)

キャッシュ・フロー計算書内訳

(税抜) (単位:円)

	2年度		元年度		対前年度増減額	
	市立総合病院	東病院	市立総合病院	東病院	市立総合病院	東病院
(1) 業務活動によるキャッシュ・フロー						
当期純利益	△ 3,032,394	165,938	△ 24,376,499	7,447,649	21,344,105	△ 7,281,711
減価償却費	584,221,970	29,222,371	563,613,755	35,094,241	20,608,215	△ 5,871,870
長期前受金戻入額	△ 56,965,482	△ 8,483,351	△ 48,280,274	△ 8,888,821	△ 8,685,208	405,470
支払利息及び企業債取扱諸費	44,538,435	79,492	50,391,388	95,608	△ 5,852,953	△ 16,116
固定資産除却損	86,263,465	0	624,408	0	85,639,057	0
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0
その他非資金項目の調製	9,326,543	△ 1,818	20,400,238	0	△ 11,073,695	△ 1,818
未収金の増減額(△は増加)	△ 346,050,660	2,147,518	△ 101,351,515	60,120,703	△ 244,699,145	△ 57,973,185
未払金の増減額(△は減少)	7,987,308	171,179	4,017,464	△ 189,136	3,969,844	360,315
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 57,592,730	0	△ 5,152	0	△ 57,587,578	0
引当金の増減額(△は減少)	63,982,524	0	△ 8,454,900	0	72,437,424	0
預り金の増減額(△は減少)	1,071,467	0	△ 70,257,575	0	71,329,042	0
その他資産負債の増減額	0	0	0	0	0	0
小計	333,750,446	23,301,329	386,321,338	93,680,244	△ 52,570,892	△ 70,378,915
支払利息及び企業債取扱諸費	△ 44,538,435	△ 79,492	△ 50,391,388	△ 95,608	5,852,953	16,116
業務活動によるキャッシュ・フロー	289,212,011	23,221,837	335,929,950	93,584,636	△ 46,717,939	△ 70,362,799
(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー						
固定資産の取得による支出	△ 170,582,683	△ 13,546,000	△ 700,191,356	△ 17,100,000	529,608,673	3,554,000
固定資産の売却による収入	0	0	0	0	0	0
寄附金の受入	1,100,000	20,000	327,390	0	772,610	20,000
他会計負担金の受入	45,000,000	0	20,000,000	0	25,000,000	0
国庫・道補助金の受入	90,464,599	0	0	0	90,464,599	0
修学資金貸付による支出	△ 40,890,000	0	△ 45,450,000	0	4,560,000	0
修学資金貸付返還金による収入	7,485,000	0	11,845,000	0	△ 4,360,000	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 67,423,084	△ 13,526,000	△ 713,468,966	△ 17,100,000	646,045,882	3,574,000
(3) 財務活動によるキャッシュ・フロー						
一時借入金による収入	1,000,000,000	0	700,000,000	0	300,000,000	0
一時借入金の返済による支出	△ 900,000,000	0	△ 400,000,000	0	△ 500,000,000	0
企業債による収入	227,400,000	15,400,000	227,900,000	9,700,000	△ 500,000	5,700,000
企業債の償還による支出	△ 883,259,332	△ 19,889,891	△ 855,523,977	△ 24,985,336	△ 27,735,355	5,095,445
他会計からの出資による収入	404,671,000	0	400,236,000	0	4,435,000	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 151,188,332	△ 4,489,891	72,612,023	△ 15,285,336	△ 223,800,355	10,795,445
資金増加額(又は減少額)	70,600,595	5,205,946	△ 304,926,993	61,199,300	375,527,588	△ 55,993,354
資金期首残高	208,945,684	194,506,656	513,872,677	133,307,356	△ 304,926,993	61,199,300
資金期末残高	279,546,279	199,712,602	208,945,684	194,506,656	70,600,595	5,205,946

1 業務活動によるキャッシュ・フロー：通常の業務活動の実施に係る資金の状態を表すもの

2 投資活動によるキャッシュ・フロー：将来に向けた運営基盤の確立のために行われる投資活動に係る資金の状態を表すもの

3 財務状況によるキャッシュ・フロー：業務活動及び投資活動を行うための財務活動に係る資金の状態を表すもの

経営・財務分析表

1 収益率 (収益と費用とを対比して病院事業経営の成果を表すもので、その比率は大きいほど良好である。)

(1) 総収支比率 (%)

$$\frac{\text{病院事業収益}}{\text{病院事業費用}} \times 100$$

年 度	2	元	30	29	28
市立総合病院	99.97	99.75	100.08	98.93	97.93
東 病 院	100.02	101.18	100.01	102.08	99.17

期間中の事業活動全体の収益性を示す比率。

この率が100%未満であれば純損失を生じていることを示す。

(2) 経常収支比率 (%)

$$\frac{\text{医業収益} + \text{医業外収益}}{\text{医業費用} + \text{医業外費用}} \times 100$$

年 度	2	元	30	29	28
市立総合病院	99.88	99.20	99.78	98.37	97.98
東 病 院	100.02	101.18	100.01	102.08	99.17

経常費用(医業費用+医業外費用)が経常収益(医業収益+医業外収益)によってどの程度賄われているかを示す指標。100%未満であれば経常損失が生じている。

(3) 医業収支比率 (%)

$$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$$

年 度	2	元	30	29	28
市立総合病院	88.12	95.56	96.22	95.20	94.00
東 病 院	76.10	70.40	69.50	78.75	85.90

活動の収益性を表す比率。100%を超えることを理想とし、超えた分は利益のあったことを示す。

2 財務比率 (貸借対照表における資産と負債又は資本との相互関係を表すものである。)

(1) 固定比率 (%)

$$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$$

年 度	2	元	30	29	28
市立総合病院	247.35	311.39	369.30	436.90	514.18
東 病 院	72.24	73.77	77.92	74.98	70.83

自己資本がどの程度固定資産に投下されているかをみる指標。病院事業の場合は、設備投資のための財源として企業債に依存する度が高いため、この比率が高くなっているが、小さいほうが望ましい。固定比率が100%を超えていても、固定長期適合率が100%を下回っていれば、長期的な資本の枠内の投資が行われており、必ずしも不健全な状態とはいえないとされる。

(2) 固定長期適合率(%)

$$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$$

年 度	2	元	30	29	28
市立総合病院	100.47	103.02	103.19	103.49	102.14
東 病 院	62.41	63.03	65.65	65.04	65.10

固定資産と長期資本のバランスを示す比率。固定資産投資の安全性をみるもの。

100%以下であることが望ましく、100%を超えると固定資産に対して過大投資が行われたものといえる。

(3) 流動比率 (%)

$$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$$

年 度	2	元	30	29	28
市立総合病院	98.36	87.04	87.28	83.86	89.22
東 病 院	1,105.88	1,370.69	825.84	1,709.02	2,999.78

流動負債に対する支払い能力を測定する比率。(一年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較)流動性を確保するために流動資産が流動負債の200%以上あることが望まれるが、達しない例がほとんどである。

(4) 当座(酸性試験)比率 (%)

$$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$$

年 度	2	元	30	29	28
市立総合病院	94.88	85.65	86.03	82.43	87.74
東 病 院	1,105.88	1,370.69	825.84	1,709.02	2,999.78

流動資産のうち現金預金と容易に現金化できる未収金が流動負債100%以上に確保されているかを示すもので、当座の支払能力の有無を判断する目安となる比率。

3 回転率、回転期間 (回転率は、企業の活動性を示すもので、これらの比率は大きいほど資本が効率的に使われていることを表すものである。)

(1) 自己資本回転率 (回)

$$\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) / 2}$$

年 度	2	元	30	29	28
市立総合病院	2.71	3.43	3.96	4.50	4.90
東 病 院	0.87	0.72	0.72	0.79	0.88

自己資本に対する医業収益の割合であり、期間中に自己資本の何倍の医業収益があったかを示すもの。この比率が高いほど投下資本に比して収益活動が活発であることを意味する。

(2) 固定資産回転率 (回)

$$\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) / 2}$$

年 度	2	元	30	29	28
市立総合病院	0.98	1.01	0.99	0.95	0.91
東 病 院	1.19	0.95	0.94	1.09	1.23

医業収益と設備資産に投下された資本の関係で、設備利用の効率を測定するもの。

回転率が高ければ、施設が有効に稼働していることを示す。

(3) 流動資産回転率 (回)

$$\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産}) / 2}$$

年 度	2	元	30	29	28
市立総合病院	4.12	4.95	5.10	5.46	5.58
東 病 院	1.84	1.54	1.61	1.94	2.28

現金預金回転率・未収金回転率・貯蔵品回転率等を包括するものである。
回転率が高くなれば、それに応じて高くなる。

(4) 未収金回転率 (回)

$$\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金}) / 2}$$

年 度	2	元	30	29	28
市立総合病院	4.82	6.28	6.35	6.18	6.24
東 病 院	6.09	3.72	3.80	5.61	5.53

未収金の回収速度を示す。高ければ回収が早く、未収金が未回収のまま残留する期間が短いことを示す。
これが6回とすれば、未収金はほぼ2ヵ月で回収されていることを示す。

(5) 当年度減価償却率 (%)

$$\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} + \text{当年度減価償却費}} \times 100$$

年 度	2	元	30	29	28
市立総合病院	7.02	6.66	5.73	5.79	6.04
東 病 院	8.45	9.56	7.71	6.11	6.91

減価償却費を固定資産の帳簿価格と比較することにより、どのような減価償却策がとられているかを明らかにし、固定資産に投下された資本の回収状況を見るためのもの。

4 構成比率 (構成部分の全体に対する関係を表すものである。)

(1) 固定資産構成比率 (%)

$$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}} \times 100$$

年 度	2	元	30	29	28
市立総合病院	78.08	83.54	82.49	85.08	85.24
東 病 院	60.16	61.25	62.69	63.66	64.33

資産合計 (固定資産+流動資産+繰延資産) の固定資産の割合を表すものである。
一般にこの比率は低い方が柔軟な経営が可能となるが、減価償却費に近い額が固定資産取得のために借り入れた企業債の償還に充てられることにより、企業内部への資金が留保される率も低く、固定資産構成比率は高くなっている。

(2) 固定負債構成比率 (%)

$$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$$

年 度	2	元	30	29	28
市立総合病院	46.15	54.26	57.60	62.73	66.87
東 病 院	13.12	14.15	15.03	12.97	7.99

総資本のうち固定負債が占める割合を示す。事業の負担構成の適正化を判断するもので、比率は小さいほど良好である。

(3) 自己資本構成比率 (%) $\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$

年 度	2	元	30	29	28
市立総合病院	31.57	26.83	22.34	19.47	16.58
東 病 院	83.27	83.03	80.45	84.9	90.82

資本構成の安定度をみる指標で、総資本における自己資本の割合を示す。
 施設建設費の財源の多くを企業債により調達しているため、この比率は低くなる傾向にあるが、
 事業経営の安定化を図るためには、この比率を高めていくことが重要である。

5 その他

(1) 累積欠損金比率 (%) $\frac{\text{累積欠損金}}{\text{医業収益}} \times 100$

年 度	2	元	30	29	28
市立総合病院	68.13	64.21	64.40	66.53	67.35
東 病 院	△ 43.54	△ 52.22	△ 50.01	△ 45.07	△ 37.94

実質赤字額の累積額の度合いを示す指標。
 累積欠損金は営業活動において各事業年度に欠損金が生じた場合、剰余金等により補填しても充足できず
 翌年度以降に繰り越し、累積された欠損金である。
 累積欠損金には減価償却費等の実際に現金支出がない費用も含まれるため、直接経営に必要な資金の不足
 を表すものではないが、経常費用の合理化により効率性を発揮し、収益性の向上を図ることが求められる。

(2) 資金不足比率 (%) $\frac{\text{(流動負債+建設改良等以外の経費の財源に充てるために起こした
地方債の現在高-流動資産) - 解消可能資金不足額}}{\text{事業規模 (医業収益 - 受託工事収益)}} \times 100$

年 度	2	元	30	29	28
市立総合病院	△ 8.18	△ 5.82	△ 5.11	△ 4.09	△ 8.07
東 病 院	△ 54.42	△ 64.75	△ 61.98	△ 53.95	△ 44.03

資金不足額を事業規模で除した割合であり、経営状態の悪化の度合いを示すもの。
 この比率が経営健全化基準である20%以上になると経営健全化計画を定めなければならない。
 市立総合病院の資金不足比率は△8.18%、東病院の資金不足比率は△54.425%となり、ともに資金不足
 は発生していない。